

進路だより 第7号



令和4年11月21日(月)

愛媛県立北宇和高等学校

朝夕はめっきり寒くなりました。文化祭やマラソン大会など、いろいろな行事も終わりました。寒暖差や忙しさで体調を崩していませんか？そして今月末には2学期期末考査が始まります。勉強や対策はできているでしょうか？

1年生は入学して半年が過ぎ、学校生活では自分のペースを把握し、随分安定した学校生活を送れるようになってきたと感じています。類型選択を真剣に考えなければならない時期になっていますね。自分の進みたい進路と今までの学習状況のバランスを考えて、後悔のないように選択を進めていってください。

2年生は、なんと…3年間の半分が過ぎてしまいました。自分の具体的な進路先はもう決まったでしょうか？進路についてしっかりと考え、選択科目などを考えていきましょう。

3年生は、就職や進学など、自分の進路が決定し、来年度に備えて残りの高校生活を充実させなければならない生徒、これからまだまだ試験に向けて勉強している生徒、様々でしょう。いずれにしても高校生活は続きます。最後の最後まで自分の将来を見据えて頑張ってください！

今月は総合型選抜および推薦入試により合格を見事決めることのできた3年生のインタビューを掲載します。先輩方が進学先を決めるまでにどのような勉強をしたのか、1、2年生に向けたメッセージを見ていきましょう。

松山看護専門学校 第1看護学科 (普通科生徒)



① どうしてその専門学校・学科を選んだのですか？

臨地実習施設がとても充実しているため、日々変わりゆく医療に対応する力を身に付けることができると考えたからです。また、オープンキャンパスに参加した際、先生方の丁寧かつ分かりやすい説明を受け、学校への理解が深まるとともに、この学校で人間性を育み、勉学に励んでいきたいとの思いを強くしたからです。

② 入試の内容に対して、合格するまでにどのような勉強をしましたか？

グループディスカッションがあったため、クラスメイトや先生方に協力していただき、相手の意見を聴き、話す練習をしました。また、1つの小論文を何度も解きなおしました。

③ なにが大変でしたか？それでも頑張り抜くことができたのはなぜですか？

小論文を時間内に書ききることや、自分の考えや思いをどう表現するのかなど、考えるのがとても大変でした。それでも頑張り抜けたのは、先生方のアドバイスや友達のおかけです。

④ 1年生、2年生に対して今の時期からやっておけばよいと思うことは何ですか？

勉強を怠らないことが大切だと考えます。また、進学にせよ、就職にせよ、日々起こっ

ている出来事に目を向け、ニュースや新聞等を見て知ることが重要だと感じます。私自身、入試への準備が遅く、余裕が無い状態だったので、早めに目標を立て、何事にも取り組むことが大切です。

大阪商業大学 総合経済学部 経営学科 (普通科生徒)

① どうしてその大学・学部・学科を選んだのですか？

2年次から簿記を学び始め、将来、簿記のスキルを活かすことのできる職業に就きたいと思うようになりました。企業を運営していくために必要な企業会計の知識を身に付けることができると考えたからです。

② 入試の内容に対して、合格するまでにどのような勉強をしましたか？

個人面接がありました。学校についてや将来の夢について詳しく調べ、どんな質問にも対応できるようにしました。

③ なにが大変でしたか？それでも頑張り抜くことができたのはなぜですか？

面接練習で伝えたいことを言葉で表すのが大変でした。しかし、先生方にサポートしていただいたため、頑張ることができました。

④ 1年生、2年生に対して今の時期からやっておけばよいと思うことは何ですか？

何事も余裕を持って準備していくといいと思います。積極的に資格を取得していくといいと思います。

県立広島大学 生物資源科学部 地域資源開発学科 (生産食品科生徒)

① どうしてその大学・学部・学科を選んだのですか？

先生や先輩からの紹介があったからです。また、経済的な面もあり、国公立の大学を目指したかったからです。

② 入試の内容に対して、合格するまでにどのような勉強をしましたか？

プレゼンテーションや面接練習を繰り返して練習しました。

③ なにが大変でしたか？それでも頑張り抜くことができたのはなぜですか？

覚える作業が大変でした。人生がかかっているので、頑張りぬくことができました。

④ 1年生、2年生に対して今の時期からやっておけばよいと思うことは何ですか？

資格を取れるだけとおいた方がいいと思います。それから、課題研究のテーマをできるだけ早めに決めておいた方がいいです。

いかがだったでしょうか？これが3年生のリアルな声です。1年生、2年生の皆さんは後悔をしないように、今のうちから将来に向けて自分の進むべき道ややるべきことをしっかりと考えておきましょう。

